

2018年 2月 22日

News Release



箱根ターンパイク株式会社

アネスト岩田株式会社、ネーミングライツを取得

『アネスト岩田 ターンパイク箱根』と命名

案内サインに「**自動車道ナンバリング D18a 及び D18b**」を導入します
純粋民間会社管理の一般自動車道として、**全国初の取組！**

首都圏と伊豆・箱根を結ぶ快適ドライブウェイ、箱根ターンパイクを管理・運営する箱根ターンパイク株式会社(本社・神奈川県小田原市)の道路のネーミングライツ(命名権)を、アネスト岩田株式会社(本社・神奈川県横浜市)が取得することとなりました。

これにより、2018年3月1日(木)より、本道路は新名称「アネスト岩田 ターンパイク箱根」となります。

今回のネーミングライツ取得は、「クルマとバイク」に関連するすべてのお客様とアネスト岩田社の製品が深いつながりを持っていることや本道路がお客様から「クルマ」や「バイク」の聖地として長年にわたりご愛顧いただいていることなどから、アネスト岩田社とクルマ好き・バイク好きの方々が集う箱根ターンパイクとの親和性が非常に高いと考えたことによるものです。そして、同じ神奈川県に本社を置く企業として、地域に根差した活動を通じて、地域活性化に貢献する、との両社の強い想いが一致したことにより実現しました。

また、新名称のスタートに併せて、当社が管理する案内サインに、民間会社が管理する一般自動車道では全国初となる「自動車道ナンバリング」を導入します。

アネスト岩田 ターンパイク箱根に関する問い合わせ先
箱根ターンパイク(株) 企画・営業部 関田、永井
電話 0465-23-0381
mail: info@htpl.co.jp
公式ホームページ: <http://www.htpl.co.jp/>
Twitter: @turn819

■ネーミングライツの詳細について

(1)新名称について

当社が管理する道路および営業施設の名称が以下の通り変更となります。

施設	新名称	旧名称
道路	アネスト岩田 ターンパイク箱根 箱根小田原本線	箱根ターンパイク
	アネスト岩田 ターンパイク箱根 箱根伊豆連絡線	
営業施設	アネスト岩田 スカイラウンジ	大観山スカイラウンジ

※ネーミングライツ取得期間および取得額等は非公表とさせていただきます。

(2)新名称ロゴについて

各施設の新名称ロゴは以下の通り、決定しました。

アネスト岩田 ターンパイク箱根

アネスト岩田 スカイラウンジ

(3)ネーミングライツ取得者:アネスト岩田株式会社

アネスト岩田株式会社は、神奈川県横浜市に本社を構える産業機械メーカーであり、今年で創業 92 年を迎えます。1926 年(大正 15 年)の創業以来、日本の塗装機器及び空気圧縮機(エアコンプレッサ)業界を常にリードし、「世界初」の製品を開発・販売し続けています。同時に、海外展開も積極的に行っており、世界 20 か国以上での事業展開を通じて、世界のモノづくりに貢献しています。「Active & Newest Technology / 新規性のある技術力を持った開発型企业」をコーポレートスローガンとして、下記事業を主な柱としています。

圧縮機事業

圧縮エアは電気・ガス・水・蒸気等と並び重要な工業用インフラです。非常に応用範囲が広く、モノづくりの生産機器や歯科医院で歯を削る器具から新交通システムのブレーキまで、社会の隅々で利用されています。医療・医薬、食品・飲料、公共交通インフラ、新エネルギーといった各分野へ積極的に活動しています。

真空機器事業

世界で初めて空冷式オイルフリースクロール真空ポンプを開発・販売し、クリーンな真空を必要とされる研究開発機関を始め、自動車・自動車部品、食品・飲料、電子部品などの製造工程において、同社の技術は高い評価を得ています。

塗装機器事業

自動車、家電製品、金属・プラスチック製品、木工製品など、世の中の多くの工業製品に、塗装が必要とされており、特に高級な塗装や高度な品質を求められる塗装に対する強みを有しています。また、塗料以外の液体を塗布・供給する技術も得意としており、様々な産業界へ提案、採用されています。

液圧機器事業

塗料以外のすべての液体をスプレーガンで効率的に塗布するもので、同社ではスプレーガンのカスタマイズをはじめ、液剤の吐出制御・供給機器を含めた塗布装置全体をご提案しています。また、業界で初めて、食品衛生法に準拠した食液塗布用スプレーガンの開発にも成功しております。

塗装設備事業

スプレーガンや塗料供給機器といった単体製品に留まらず、生産ラインの塗装ロボットや自動塗装装置、吸排気設備や乾燥設備に至るまで、塗装ライン全体を一つのプラントとしてコーディネートし、お客様の求める塗膜や塗上りをご提供しています。

■自動車道ナンバリングの詳細について

◆自動車道ナンバリング導入の背景

訪日外国人旅行者の急増に伴い、レンタカー利用者も3年で約3倍の伸びを示すなど、我が国の道路は、多様な利用者が行き交う状況に変化しつつあります。

また、訪日外国人旅行者をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内の実現を進めるため、高速道路においては、路線番号により案内する高速道路ナンバリングが導入されました。

こうした動きを踏まえ、国土交通省主導で、よりわかりやすい道案内を図るため、一般自動車道におけるナンバリングを実施することとなり、当社道路にも以下の通り。道路番号が付与されたところです。

○当社における道路番号

道路番号	路線名	IC間
D18a	アネスト岩田ターンパイク箱根 箱根小田原本線	小田原早川～大観山入口
D18b	アネスト岩田ターンパイク箱根 箱根伊豆連絡線	箱根芦ノ湖口～湯河原峠

◆アネスト岩田ターンパイク箱根における導入

今般の新名称のスタートに併せ、当社管理の案内サインにおいて、全国の純粋民間会社が管理する一般自動車道に先駆けて、全国初のナンバリングを導入することとしました。(2018年3月1日より導入)

◆案内サインの一例



■ 当社道路の位置図



○ご参考情報 「アネスト岩田 ターンパイク箱根」について

「アネスト岩田 ターンパイク箱根」は、
小田原厚木道路・小田原西ICから600m、西湘バイパスからは早川IC経由で直結しています。

「アネスト岩田 ターンパイク箱根」は、箱根小田原本線(13.8km)と箱根伊豆連絡線(1.7km)からなり、営業時間は5時30分から22時30分までです。尾根沿いを走る道路で道幅は9mと一般的な道路より約2mも広く、カーブの最小曲線半径は100m(一般的な山岳道路は50mと急カーブ)と緩やかで、景観に優れ四季折々の自然が楽しめます。

「アネスト岩田 ターンパイク箱根」は、『首都圏と伊豆・箱根を結ぶ快適高原ルート』として、これまでの“渋滞回避ルート”としての役割のみならず、「ゆったり自然を楽しむ大人の道路」へと変貌を遂げるべく、沿線整備を進めてきました。

「アネスト岩田 ターンパイク箱根」は、大自然・景色の美しさ、数々の歴史的スポットが点在する清々しい道のりが続き、標高差があるため、桜やあじさいをはじめとした草花は段階的に咲き乱れ、訪れる人々の目を楽しませてくれます。



「アネスト岩田 ターンパイク箱根」は、箱根から小田原へ続く尾根を基に造られた道路です。その昔、豊臣秀吉が小田原攻めに向かう際にこの道を通じたと言われていています。そのため、ターンパイク沿いの尾根は“関白道”とも呼ばれ、小田原攻めに由来した地名が数多く残されています。秀吉、源頼朝・・・数々の歴史の軌跡が訪れる人の心に語りかける大地のロマンがある道、それが「アネスト岩田 ターンパイク箱根」です。

「アネスト岩田スカイラウンジ」は、都心から約90分アネスト岩田 ターンパイク箱根 箱根小田原本線の終点の大観山(標高1,011m)山頂に位置しています。横山大観画伯が好んで富士山を描いたと言われる場所で、芦ノ湖越しの富士山、反対側には相模湾、伊豆諸島、房総半島までが一望できる首都圏随一の絶景スポットとなっています。2階建のラウンジで、2階はティーラウンジになっており、利用者が360°に広がる絶景をゆったり楽しめるよう、余裕をもったスペースに約90席を配置する豪華な仕様になっていて、無線LANの設備が整っています(無料)。この他、豪華・特別展望化粧室からも富士山が望めたり、各種会議、イベント、発表会などの用途に貸し出しも行っています。1階はそば・うどん、カレー、ラーメンなどの飲食が3店舗、みやげ物店が1店舗、営業しています。



「アネスト岩田 ターンパイク箱根」沿線内の四季折々の景観や大観山の四季を写した写真をご用意しております。ご希望の方はお気軽にご連絡ください。